

# 日本医学ジャーナリスト協会西日本支部 臨時総会・12月例会

有床診療所はベッド数20床未満の医院です。全国に約7500施設ありますが、30年前の約3分の1に激減しています。病院の大規模化、無床診療所の増加など、「町の医院」を取り囲む環境は厳しさを増しています。火事が起き、スプリンクラー設置が問題にもなりました。しかし、今、地域包括ケアでその役割が新たに注目されています。全国有床診療所連絡協議会が全国の会員に行った最新アンケート調査の結果を交え、有床診療所の役割を考えます。

▽日時 2017年12月4日（月）18時30分～20時30分  
（受付開始18時）

※この日は「有床診療所の日」（全国有床診療所連絡協議会制定）です。

▽会場 アクロス福岡・2階 セミナー室  
（福岡市中央区天神1-1-1）  
地下鉄「天神」駅下車、16番出口から徒歩5分  
<http://www.acros.or.jp/access/>  
2階展示室奥の部屋。  
[http://www.acros.or.jp/s\\_facilities/facilities06.html](http://www.acros.or.jp/s_facilities/facilities06.html)

【臨時総会】18時30分～19時 臨時総会

議題は幹事案、支部規約案など

【講演】19時～20時30分（1時間30分）※質疑応答を含めて。  
『地域包括ケアに於ける有床診療所の役割』

講師 全国有床診療所連絡協議会会長  
太宰府市・鹿子生整形外科院長  
鹿子生健一氏

<http://www.youshowsin.com>

<http://www.kako.or.jp/aisatsu/index.html>



▽会費／会員 1,000円  
非会員 2,000円（会員の紹介・同伴者の方）

▽問い合わせ先 藤野（携帯090-2082-9824）